



省資源・省エネルギー コース

琴平町立榎井小学校

児童会

グループ紹介

全校児童107名によるグループ活動で、スタートしてから4年目に入ります。みんなで力を合わせてアルミ缶や牛乳パックをいっぱい集めたり、グリーンカーテンづくりに挑戦したりします。

目標



限りある地球資源 みんなで守ろう青い星・地球号



指標

アルミ缶を20000個以上・牛乳パック100kg集める&グリーンカーテンを広げる

活動の様子

○「アルミ缶・牛乳パックの回収」

- ・アルミ缶・牛乳パックの回収目的や回収後の行方について、下級生にも分かりやすく説明する集会を児童会役員が中心となって開く。
- ・毎月第2週の1週間を「回収週間日」として、児童会役員が集団登校後に回収場所でアルミ缶を受け取り、数を数える。
- ・給食時の放送で、回収したアルミ缶の数を全校児童に報告する。
特に、回収缶数の多い人には、アルミ缶回収スマイルカードを配って表彰する。
- ・地域の方々や先生方にも協力を呼びかけ、ポスター掲示を定期的に行う。



○「夏場の電気使用量を減らすためのグリーンカーテンづくり」

- ・校舎南側に、ヘチマや宿根アサガオなどの植物を栽培して、グリーンカーテンづくりに挑戦した。
- ・各教室に設置してあるエアコンの使用時間を、先生方と相談しながら短縮し、節電に努めた。



<本年度、工夫できた点・挑戦できた点>

年間アルミ缶回収目標数(20000個以上)を目指し、各学年でも達成目標をたてて取り組んだ。グリーンカーテンづくりは、4年生が中心となって取り組み、昨年と同量のグリーンカーテンを作ることができた。

目標の達成度

電気・水道使用量が昨年度の6月～9月分(8月を除く)との比較では、電気使用量料金は同等で、水道使用量が約3%削減できました。昨年よりアルミ缶は50kg、牛乳パック30kg以上、回収できています。
(平成29年12月末現在)